

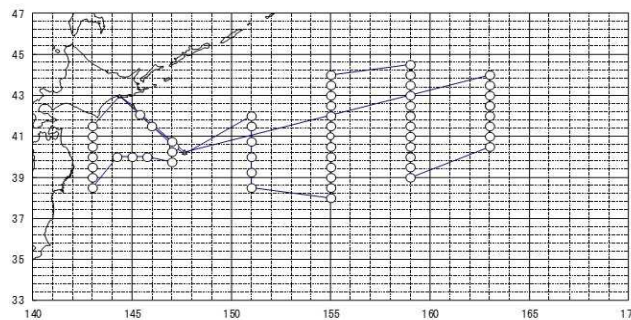
(様 式 2)

平成29年度 調査船調査計画書

- 1 船 名 北 光 丸 (北 海 道 区 水 産 研 究 所)
- 2 総トン数・馬力数 902トン 4,000馬力
- 3 調 査 名 サンマ資源量直接推定調査(漁期前調査)
- 4 調 査 期 間 平成 29 年 6 月 17 日 ~ 平成 29 年 7 月 14 日 (28日間) (航海数: 2航海)
- 5 担当研究所等 東北区水産研究所資源海洋部
責任担当者 : 巢山 哲
電 話 : 0178-33-3411
- 6 乗船調査員等
- | | 氏 名 | 所 属 | 期 間 |
|-----------|------|--------------|---------------|
| 研究所等職員 : | 巢山 哲 | 東北区水産研究所 | 6月17日 ~ 7月14日 |
| 研究所等職員 : | 未定 | 東北区水産研究所 | 6月17日 ~ 7月14日 |
| 契 約 職 員 : | 未定 | 東北区水産研究所 | 6月17日 ~ 7月14日 |
| 契 約 職 員 : | 未定 | 東北区水産研究所 | 6月17日 ~ 7月14日 |
| 契 約 職 員 : | 未定 | 東北区水産研究所 | 6月17日 ~ 7月14日 |
| 外国人研究者 : | 未定 | ロシアTINROセンター | 6月17日 ~ 7月5日 |
| 外国人研究者 : | 未定 | ロシアTINROセンター | 6月17日 ~ 7月5日 |
- 7 調 査 目 的 サンマの資源量を把握するため、表層トロールによってサンマを定量採集し、資源量を把握する。海洋環境の調査を行い、調査年の特徴を明らかにする。資源評価を行うために必要な生態的な知見、特に成熟率や摂餌生態を明らかにするためのサンプリングを行う。
- 8 調 査 項 目
- ① 海 洋 観 測 : CTDまたはXCTD(約60点)
 - ② 基礎生産量調査 : クロロフィル採集のための各層採水(約20点)
 - ③ フラウンクトン調査 : NORPACネットによるプランクトン採集(約50点)
 - ⑤ 漁 獲 調 査 : 表層トロール(約60点)、幼魚ネットおよびニューストーンネット(約50点)
 - ⑥ 魚 探 調 査 : 曳網中の魚探記録収録
 - ⑦ 目 視 調 査 : 夜間目視調査

9 調 査 海 域 西部北太平洋海域(北緯36度~47度、東経142度~165度)

10 調 査 海 域 図



調査点は水温などにより変更がある。

11 運 航 予 定 表

月日	項目	運航状況				備考
		停泊	航海	調査	予備	
6月17日	釧路港出港		2			
6月18日	1次調査開始			14		
7月3日	1次調査終了		1			
7月4日	八戸港入港	1				
7月6日	八戸港出港		1		燃油積み込み	
7月7日	2次調査開始			7		
7月13日	2次調査終了		2			
7月14日	釧路港入港					
	合計	1	6	21		

12 消費燃油予定量 油種: 軽油 消費量 200 KL